

るんるん るーむだより 9月

2026年9月1日 あおぞらルーム

夜になると、鈴虫やコオロギなど秋の虫の声が聞かれるようになり、季節がゆっくり移り変わっているようです。今年の夏は大きいプールに入り、思う存分楽しみました！！ワニ歩きができるようになり、水の中を気持ち良さそうに歩いていた子ども達。毎日楽しそうな笑い声が響き渡り、たくさんの笑顔を見ることができ私たちも嬉しく思います。9月…と言ってもまだまだ暑い日が、続きそうです。天候をみながら今月も引き続き水遊びなど、今の時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひますので、準備のご協力お願い致します。



室内環境のご紹介！（ままごとコーナー）



室内のままごとコーナーに、キッチン用の流し台（流しやコンロがついているもの）を設置しました。新しい環境に、子ども達はワクワクが止まりません。お鍋やフライパン、お手玉やお玉などを増やしたり、食べ物の写真を掲示したりすることで、遊びがどんどん広がっています。掲示した写真を見ながら「カレー」「お寿司」「ハンバーガー」などを作り、思い描いたものができる、嬉しそうに見せてくれています。また、食べ終わったあとには、お皿や鍋を洗ったり、机をきれいに拭いたり、片づけまでしてくれています。「楽しい」と感じる遊びの中では、友だちと一緒に遊ぼうという気持ちが自然と芽生え、大人が仲立ちをしなくても子ども同士で「どうぞ」「ありがとう」とやり取りをしたり、順番を待っている子に「終わったよ」「おまたせ」と声をかける姿が見られるようになりました。これからも、子ども達の「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、遊びがさらに広がり発展していくような環境を整えていきたいと考えています。



自分の気持ちを整理しよう！

～カラーモンスターを通して～



今年度は法人全体で合同研修を行い、年齢ごとの保育の話し合う機会を設けています。2歳児の目標の一つに、「自分の気持ちを言葉で伝えられるようになる！」があります。研修の中で、「わかりやすく、気持ちを説明するにはどうしたらいいか」を話し合ったところ、「カラーモンスター」という絵本を、気持ちを整理するためのツールの1つとして取り入れてみてはどうかということになり、ルームでも実践してみることにしました。さっそく、絵本を準備し、読んでみると、「絵」や「モンスター」が、子どもたちの心をぐっと掴んでようで、真剣に聞いてくれました。毎日のように「読んで」とリクエストがあるくらいお気に入りの絵本になっています。絵本の中では「黄色は嬉しい気持ち」「青は悲しい気持ち」「赤は怒っている気持ち」「緑は穏やかな気持ち」そして、「ピンクは好きという気持ち」というように、さまざまな気持ちを色で分け表現しています。子どもたちにとってもわかりやすかったようで、絵本を読んでから「私は今、黄色い気持ちなの」「〇〇くんは、泣いているから青い気持ちかな」など、自分や友だちの気持ちを言葉にして伝える場面が増えてきました。また、自分の気持ちが整理できずに泣いているときも、「今は、何色の気持ち？」と尋ねると、ハッとしようにしばらく考え、「うーん、青い気持ち」と言葉で伝えられることも増えています。さらに、友だちの気持ちにも目を向けるようになり、「今は赤い気持ちだから怒っているのかな？」「笑っているから黄色い気持ちなんだね」と、相手の表情や様子から気持ちを想像し、言葉で表現する姿も増えてきました。この絵本を通して、子どもたちは、「自分にもいろいろな気持ちがある」ということに気づき、その気持ちを、少しずつ客観的に考え、整理しようとする姿が見られるようになっています。そして、身近な「色」を手がかりにすることで、自分の気持ちを言葉にして伝える経験にも繋がっています。これからも1人1人の思いを受け止めながら、「自分の気持ちを伝えられた」という経験を積み重ねられるよう関わっていききたいと思ひます。

カラーモンスターを作ったよ



1日(火) 引き取り訓練

12日(土) 保護者会

15日(火) 身体測定

16日(水) 誕生会